

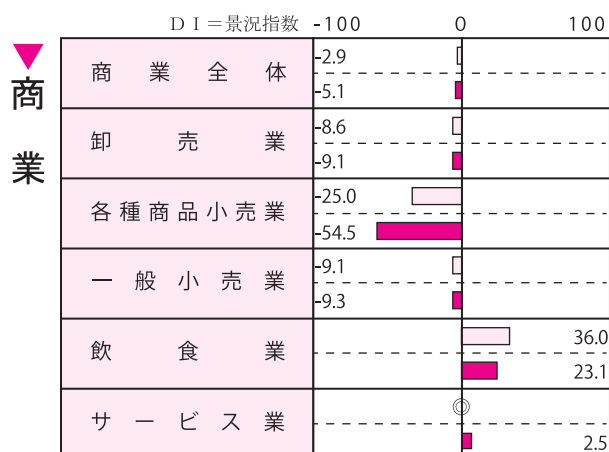


商業、工業とも改善

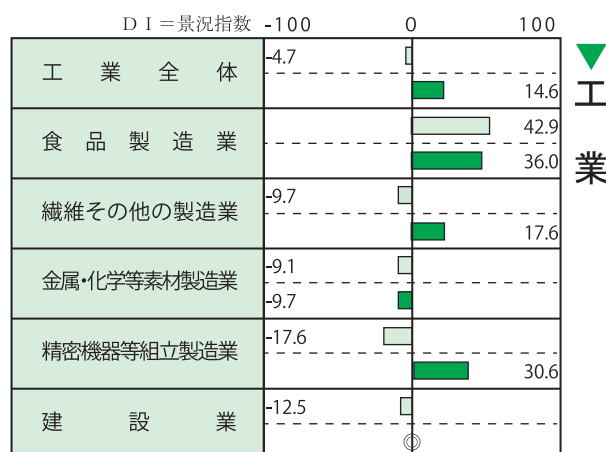
見通し—先行き不透明感から商業・工業ともやや悪化の見通し

地元企業171を対象に調査している当所管内景況調査（令和5年4月）をまとめた。商業は前3ヵ月比では－2.9（前回調査－26.4）、前年同月比は－5.1（前回調査－11.8）で、前3ヵ月比は23.5ポイント、前年同月比も6.7ポイント改善した。工業においても前3ヵ月比は－4.7（前回調査－9.4）、前年同月比も14.6（前回調査6.4）で、前3ヵ月比は4.7ポイント、前年同月比も8.2ポイント改善した。

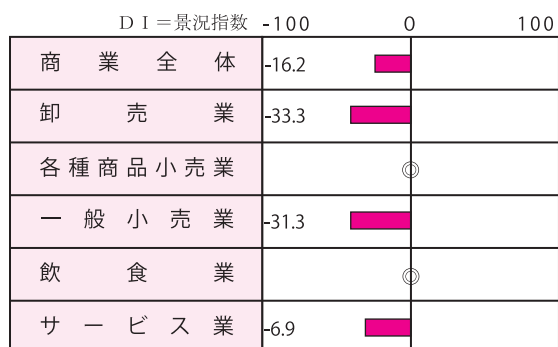
今後3ヵ月間の見通しは、商業は－16.2（前回調査－1.0）、工業は－1.6（前回調査4.7）で、商業は15.2ポイント、工業は6.3ポイント悪化を予想している。



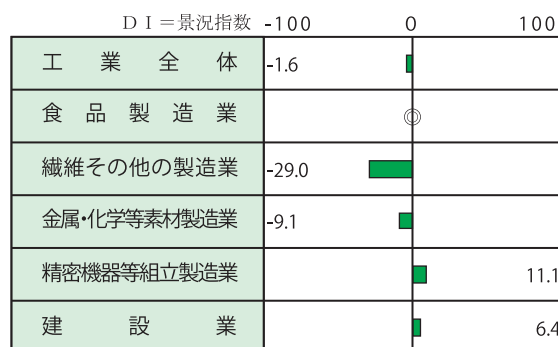
現況



注…上段の数値は、前3ヵ月の平均と比較したDI指数
下段の数値は、前年同月と比較したDI指数



今後の見通し



注…(○)は、減少・増加等の回答数が同様

▶市民生活動向（4月分）

人口	74,182人（99.5%）	館林駅乗降者数	284,239人※1（128.1%）
転入	265人（112.3%）	インターチェンジ通行量	415,308台※1（105.5%）
転出	279人（109.4%）	建築件数	
出生	25人（119.0%）	（新築）	27棟（※2）
死亡	71人（87.7%）	（住宅）	24棟（※2）
有効求人倍率	1.28倍（92.1%）	（その他）	3棟（※2）
都市ガス供給量	31,314千m ³ （93.4%）	給水量	818,478t（94.8%）

※1：3月分のデータ、※2：集計方法変更のため計算せず（ ）…前年同月比